

会 議 録

会議の名称	令和3年度第1回行田市男女共同参画推進審議会	
開催日時	令和3年7月26日(月) 開会；午前10時30分 閉会；午後12時20分	
開催場所	行田市男女共同参画推進センター 学習室	
出席者(委員)氏名	田代美江子委員(会長)、山崎孝子委員(副会長)、茂木美智代委員、原敬三委員、中村賢三委員、小林永典委員、羽鳥嗣郎委員、阿南憲一委員、大野久美子委員(名簿順、敬称略)	
欠席者(委員)氏名	井上文子委員、高野葉子委員、小林亘委員、加藤修一委員	
事務局	堀口修司(所長)、内藤和彦(主査)、新島紀子(主任)	
会議内容	(1) 令和2年度男女共同参画推進事業実施報告について (2) 令和3年度男女共同参画推進事業実施計画について (3) 第3次ぎょうだ男女共同参画プラン進捗状況調査結果について (4) 各種団体等への委員の選出について (5) 行田市男女共同参画推進事業所表彰について (6) 第4次ぎょうだ男女共同参画プラン策定について (7) その他	
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行田市男女共同参画推進審議会委員名簿 ・ 令和2年度男女共同参画推進事業実施報告 ・ 令和3年度男女共同参画推進事業実施計画(案) ・ 令和元年度分第3次ぎょうだ男女共同参画プラン進捗状況報告書 ・ 令和2年度分第3次ぎょうだ男女共同参画プラン進捗状況報告書 ・ 行田市スポーツ推進審議会委員候補者の推薦について ・ 令和元年度第3次ぎょうだ男女共同参画プラン進捗状況報告書に対する行田市男女共同参画推進審議会の評価及び意見 ・ 第4次ぎょうだ男女共同参画プラン策定アンケート調査について(アンケート調査) ・ 各種事業 チラシ 	
その他必要事項	傍聴者なし	
会議録の確定	確定年月日	主宰者記名押印
	令和3年 月 日	⑩

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
事務局	<p>1 開会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 欠席者の報告 ・ 委員及び職員自己紹介 ・ 配布資料の確認
事務局	<p>本日の会議は過半数の委員が出席しているので成立している。 それでは、この後の議事については、審議会運営規則第3条に基づき、田代会長に議長となつていただき、議事進行をお願いする。</p>
議長	<p>事務局に確認する。本日は非公開とする事項はあるか。</p>
事務局	<p>非公開とする内容はない。また、本日の傍聴希望はない。</p>
議長	<p>では、次第に基づき議事を進行する。 議事（1）令和2年度男女共同参画推進事業実施報告について事務局に説明を求める。</p>
事務局	<p>議事（1）令和2年度男女共同参画推進事業概要について説明。</p>
議長	<p>ただいま、事務局から説明があつたが、皆様から意見、質問などあるか。 次に議事（2）令和3年度男女共同参画推進事業実施計画（案）について事務局に説明を求める。</p>
事務局	<p>議事（2）令和3年度男女共同参画推進事業実施計画（案）について説明。</p>
議長	<p>ただいま、説明があつたが質問、意見等あるか。 私から質問だが相談事業はとても重要なことだと思うが、女性相談員2名となっている。事業報告の相談事業では、相談員3名となっているが、これについて伺いたい。</p>
事務局	<p>事業報告の相談員3名というのは、3名の相談員が木曜日・土曜日に交代で相談事業を実施したということである。3年度の計画では、1名辞めた方がおり2名体制で実施するというところである。</p>

議長	相談員が減ったということか。
事務局	相談回数や時間等については従前どおりであるが、人数が1名減少となっている。
議長	補充する予定はないのか。
事務局	予定はない。
議長	相談者は女性だけなのか。
事務局	令和2年度の相談者数については、11ページの相談事業の面接相談延べ67件で、この中で6名の男性の相談を受けている。
議長	他に質問があればお願いします。
茂木委員	実績報告で相談内容がDV・離婚・夫婦関係などで149件だが、相談を受けて具体的にどのような対応をしているのか。
事務局	相談者についての対応であるが、実際に相談を受けて暴力など緊急性のあるものは、警察などとも連携し速やかに一時避難の対応を取っている。離婚や夫婦関係などは継続的に相談を行っている。また、相談者に子どもがいるようなケースでは子ども未来課や教育委員会など、高齢者の場合は、高齢者福祉課などと連携を図っている。
茂木委員	保育セミナーはどんな人が受講対象だったのか。
事務局	保育セミナーの参加対象は、行田市在住在勤で保育に興味のある方である。
茂木委員	保育セミナーの参加者は何人だったのか。
事務局	15ページに記載のある20名の定員で2日間実施し延べ28名の方に参加いただいた。
議長	実績報告の13ページ上の登録者15名とは何か。

事務局	令和3年3月末現在の保育ボランティアの登録者数である。
議長	この事業概要の4のひとつとき保育事業は、講座やセミナー開催中に実施した報告であるが、保育セミナー自体はどのような位置づけなのか。
事務局	15ページの下にある保育セミナーというのは、セミナーとして実施したもので、ひとつとき保育事業とは別の事業で、行田市に在住在勤で、子育て、孫育てに興味がある方を対象に開催したものである。
山崎副会長	私も保育セミナーに1日だけ参加した。内容が子育て、孫育てというもので興味があった。子育てのヒントをモンテッソーリ教育から学ぶという内容で、講師から現代の子育てについての話があった。私が子どもを育てた時代とは違っている点も多く大変参考になった。
議長	参加した方がいて保育セミナーの内容はよくわかった。茂木委員の質問の1点目に対する答えは、緊急の場合には速やかに一時避難させるということだが、その他のケースの場合、相談者を関係部署や関係機関に繋げるなどの連携は図っているのか。
事務局	その他のケースでは、関係各課、関係機関と連携を図り、相談者に必要な援助を行っている。
議長	他に質問等あるか。
阿南委員	今年度の事業計画でネットワーク会議が2回になっているが、昨年度は3回だった。これはなぜ2回になったのか。
事務局	市の事情だが、予算措置の関係でこれまで3回開催していたものを2回で行うことになった。
阿南委員	令和2年度事業概要13ページの男女共同参画人材リスト登録事業で、登録者が4名となっているが、昨年度と比較して増えているのか、減っているのか。また、この人材リストには、どういう方が登録しているのか。
事務局	人材リストは、各種事業を計画する際、講座やセミナー等の講師と

	<p>して依頼できる方が登録されている。令和2年度は、人材リストに登録されていた講師にお願いしてアロマ講座を開催した。登録者数は、現在4名で昨年度と変動はない。</p>
議長	<p>登録者を増やす努力はしているのか。</p>
事務局	<p>市報やホームページ等を活用している。</p>
議長	<p>他にいかがか。よろしいか。では、この令和3年度事業計画（案）を承認するという事で進めさせていただく。</p> <p>次に、（3）第3次ぎょうだ男女共同参画プラン進捗状況調査結果について事務局に説明を求める。</p>
事務局	<p>議事（3）第3次ぎょうだ男女共同参画プラン進捗状況調査結果について説明。</p>
議長	<p>それでは、再調査の内容について議論していきたい。重点施策1から順に意見をいただきながら進めていく。</p> <p>（別添のとおり質問事項が挙がる。）</p>
議長	<p>前回も申し上げたが、評価というのは成績をつけるという意味ではなく、行田市の男女共同参画を推進していくために、努力するという事である。疑問に思ったこと、気が付いたことについて質問することがとても重要なことなのでよろしくお願いします。</p>
事務局	<p>今後の進め方であるが、皆様からご意見をいただいた質問を事務局でまとめて、再度関係各課へ照会する。その回答をまとめたものを皆様に送付するので、その中でさらに再質問があれば直接担当課に第2回審議会に出席してもらいヒアリングを実施する。その結果を踏まえて12月に予定している第3回審議会にて評価、意見書を作成するというスケジュールで進めていくのでよろしくお願いします。</p>
議長	<p>本日、欠席の委員にも再質問の有無を確認いただきたい。よろしくお願いします。</p> <p>次に（4）各種団体等への委員の選出について事務局に説明を求める。</p>

事務局	議事（４）各種団体等への委員の選出について説明。
議長	何か質問等あるか。よろしいか。 次に（５）行田市男女共同参画推進事業所表彰について事務局に説明を求める。
事務局	議事（５）行田市男女共同参画推進事業所表彰について説明。
議長	皆様の知り合いなどでこうした表彰に値する事業所があれば、推薦いただきたい。他の事業所の模範ともなるのでよろしく願います。 では、次の（６）第４次ぎょうだ男女共同参画プラン策定について事務局に説明を求める。
事務局	議事（６）第４次ぎょうだ男女共同参画プラン策定について説明。
議長	只今説明のあったアンケートに対する意見はいつまでに出せばよいのか。
事務局	アンケートの実施は、９月初旬に学校が始まったら早々にと考えているので、８月中旬位までをお願いしたい。
議長	調査対象は前回も小学５年生と中学２年生とその保護者ということだが、調査項目も同様の内容で実施するのか。
事務局	多少の変更はあるが内容はほぼ同じようなものになっている。
議長	アンケートの中で性別を尋ねる項目については配慮が必要である。前にもこの会議で話したと思うが、性自認の違和感は小学校低学年前から持っていることが調査でわかっている。子どもたちにとってこの項目は苦痛をもたらす可能性がある。
山崎副会長	性別を尋ねる質問は必要あるのか。
事務局	この項目は、集計の際男・女の意見を分析するにあたり設けたものである。

議長	<p>このアンケートはシンプルな調査であるが、これを実施して新たな行田市の状況がわかることがあるといいと思う。最後の自由記述の回答は小学5年生には少し難しい気もする。では、先ほど事務局から説明があったように、アンケートに対する意見があれば8月中旬頃までをお願いしたい。</p> <p>では、(7) その他について事務局に説明を求める。</p>
事務局	<p>次回の審議会の日程であるが、10月を予定している。会長と日程調整のうえ決定し通知する。</p>
議長	<p>以上で本日の議事はすべて終了した。これをもって議長の任を解かせていただく。</p>
事務局	<p>田代会長には長時間にわたる議長職を務めていただき感謝申し上げます。最後に閉会のことばを山崎副会長にお願いします。</p>
山崎副会長	<p>閉会のことば。</p>